

令和7年度 山梨県立都留高等学校 第1回学校運営協議会 議事録

日 時：令和7年5月22日（木） 15：00～16：30

場 所：山梨県立都留高等学校 鶴聲ホール

令和7年度 第1回 学校運営協議会

司会 全日制教頭

1 校長挨拶および学校運営基本計画等について

- ・今年度の教育目標として、全日制は育むという言葉、定時制は育成という言葉が本校の柱。指導重点として未来に向かって羽ばたいてほしい。
- ・(資料説明) 生徒数が減っていく中、郡内すべての高校が定員割れの状況が続く中、都留高校は最小限にとどまってくれた。
- ・卒業生の進学状況について、本校の特色を生かしながら、進学実績校に比べて引けを取らない結果を残せている。これは地域の方々や教職員の指導力のおかげである。引き続き生徒各自が納得のできる進路実現を目指せる指導を行っていく。
- ・来年度入学生より制服が新調される。これまでの伝統を引き継げるデザインを心がけた。最終的には、生徒の意見で決定した。

2 山梨県立都留高等学校 学校運営協議会の運営等に関する要綱について

- ・質問、意見等なし

3 会長・副会長選出

- ・委員からの立候補等なし、事務局からの提案について賛成多数で可決
会長：奈良委員 副会長：山口清委員

4 議事 【議長 会長】

(1) 令和7年度山梨県立都留高等学校学校評価報告書について (各教頭)

- ・質問、意見等なし。賛成多数で可決。

(2) 令和7年度よのなか科ビジネスキャンプについて (事務局)

事務局：昨年度、自分たちの将来に結び付けた課題に取り組むべきでは、という意見があったが、正解のない問を探っていく活動に意味があると考えており、今年度も同様の考えのもと実施していきたい。

議長：現時点で3団体の協力を取り付けている。あと3団体について、本日まで出席の皆様で知り合いの方を含めて情報をお持ちの方は。

事務局：運営の予算として一団体に2万円は拠出できると考えている。

議長：すでに賛同していただいている企業は、プレゼン等を積極的に行う企業だったり、夏休みに実施する子供たちのキャンプにお手伝いで参加してもらおうと考えている企業だったりする。

委員：本社では、お弁当作りの現場、お弁当の製造販売に参加してもらおうと考えている。

また、ドローンを使った測量を行っている地元の企業を知っているので声をかけたい。

議長：大月市内でほかに何か情報はあるか。

委員：小規模の会社なら知り合いがいる。5～6人を受け入れられるかどうかかわからないが話はしてみたい。

事務局：昨年度の団体の中で受け入れてくれる団体もあるが、生徒からの関心が集まるかどうかの心配がある。

委員：いろいろなことを体験するという意味では良いのでは。

委員：視野を広げる機会にはなる。連絡がとれるのなら連絡を。弁護士体験はできないか。

委員：守秘義務の観点から難しいのと、事務局が甲府市内で通うのも難しいと思われる。

議長：それでは今回名前の挙がった団体に依頼する。以上賛同いただけるか。

→ 事務局からの提案賛成、引き続き参加団体の調整を行っていく

(3) 令和7年度医療のつどいについて (事務局)

議長：本日決定事項は。

事務局：本日決定事項は特にない。ここまでの計画について承認をいただきたい。

議長：本日の提案についてご意見等なければ承認でよいか。

→ 賛成、次回詳細について議論を進めていく。

<議事の終了>

5 連絡事項

(1) 令和7年度年間行事予定について

○全日制、定時制の主な行事の説明

○R8 修学旅行の変更について

- ・保護者負担減を念頭に方面を検討

(2) 令和7年度いじめ防止基本方針について

○本校生徒指導における現状と課題の説明

<質疑応答>

- ・アンケートの報告件数について
- ・アンケートの結果に現れないいじめへの対応について

(3) 新制服について

○新制服導入への経過説明

<質疑応答>

- ・制服の考え方について
- ・今後の性差を超えた制服のあり方について

(4) 今後の予定 10月22日(水) 第2回 学校運営協議会

2月12日(木) 第3回 学校運営協議会

6 情報交換、懇談(各委員の方から)

- ・昨今の世情について

7 閉会の言葉